

専門分野Ⅱ	母性看護学実習 (実習)	2 単位 (90 時間)	配当 3 年次
-------	-----------------	-----------------	---------

母性看護学実習の位置づけ		
<p>マタニティサイクル（妊娠・分娩・産褥期）にある母子とその家族を統合的に理解し、母子の健康の保持・増進と日常生活におけるセルフケア能力を高めるための看護の実践について学ぶ実習とする。</p>		
	ねらい	実習目標
母性看護学実習	<p>妊婦、産婦、褥婦の身体的・精神的・社会的・霊的特徴及び新生児期の経過を理解し、母子がより健康に正常な経過をたどるため母親・新生児・父親（家族）の持つ力やセルフケア能力を客観的に見極め、引き出すと同時に、セルフケア能力を高めることを学ぶ。</p> <p>また、生命の誕生を通して命の尊さと、家族が愛情を持って育児に関われるよう見守り、役割獲得を促す援助を学ぶ。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 妊産褥婦及び新生児と家族を統合的に理解する 2. 褥婦と新生児に応じたセルフケア能力を高める看護が実践できる 3. 命の尊さ・生命の誕生を通して、母性看護について自己の考えを述べる
実習施設	京都第二赤十字病院	